

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書

平成 27 年 4 月 3 日

防府市消防長（署長）

殿

届出者

住 所

氏 名



電話番号

下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第17条の3の3の規定に基づき報告します。

記

消防 対象 物	所 在 地	防府市大字西浦字潮合 1 5 4 番 1						
	名 称	(株)藤商 防府工場						
	用 途	1 4 項 倉庫						
	構造・規模	鉄骨	造	地上	2階	地下	階	
		床面積	m ²	延べ面積	m ²			
点 検 期 間	平成 26 年 9 月から平成 27 年 3 月まで（平成 年 月から平成 年 月まで）							
消防用設備等 （特殊消防用設備等）の種類等	消火器、自動火災報知設備							
点 検 票	別添のとおり							
点 検 者	住 所	防府市大字新田 5 8 5 - 3			社 名	株式会社 初田消火器		
	氏 名	別紙のとおり			電 話 番 号	0835-22-3160		
	点 検 資 格	消 防 設 備 士	種類等	交付知事		交 付 年 月 日	講 習 受 講 状 況	
			甲・種類	都 道 府 県		交 付 番 号	受 講 地	受 講 年 月
		乙			年 月 日	都 道 府 県	年 月	
		第 号			第 号	府 県		
	消 防 設 備 点 検 資 格 者	種 類		交 付 年 月 日		再 講 習 受 講 状 況		
				交 付 番 号		受 講 年 月		
特・第1・第2種		年 月 日		年 月				
	第 号		第 号					
※ 受 付 欄			※ 経 過 欄			※ 備 考		

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
 - 2 点検者が複数の場合は、別記様式第 3 に記入し、添付すること。
 - 3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。
 - 4 ※印欄は、記入しないこと。
 - 5 点検期間のうち、消防用設備等と同時に特殊消防用設備等を点検する場合、その点検期間を（ ）へ記入すること。
 - 6 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社（会社以外の法人に所属する場合は当該法人）に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検者一覽表

点 検 者					設 備 名	
住所	防府市大字新田585-3			社 名	株式会社 初田消火器	
氏名	横田 浩平			電話番号	0835-22-3160	
資格	消防設備士	種類等	交付知事	交付年月日	講習受講状況	
		甲・種4類	山口 都道府県	23年12月20日	受講地	受講年月
	②		第00034号	山口 都道府県	25年10月	
	消防設備点検資格者	種 類		交付年月日	再講習受講状況	
				交付番号	受 講 年 月	
		特 種		年 月 日	年 月	
第 1 種			第 号	年 月		
第 2 種		年 月 日	年 月			
第 号						
住所	防府市大字新田585-3			社 名	株式会社 初田消火器	
氏名	山内 清隆			電話番号	0835-22-3160	
資格	消防設備士	種類等	交付知事	交付年月日	講習受講状況	
		甲・種6類	山口 都道府県	27年3月11日	受講地	受講年月
	②		第00001号	山口 都道府県	年 月	
	消防設備点検資格者	種 類		交付年月日	再講習受講状況	
				交付番号	受 講 年 月	
		特 種		年 月 日	年 月	
第 1 種			第 号	年 月		
第 2 種		年 月 日	年 月			
第 号						
住所				社 名		
氏名				電話番号		
資格	消防設備士	種類等	交付知事	交付年月日	講習受講状況	
		甲・種 乙類	都道府県	年 月 日	受講地	受講年月
			第 号	都道府県	年 月	
	消防設備点検資格者	種 類		交付年月日	再講習受講状況	
				交付番号	受 講 年 月	
		特 種		年 月 日	年 月	
第 1 種			第 号	年 月		
第 2 種		年 月 日	年 月			
第 号						

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 住所、社名及び電話番号の欄は、点検者が会社（会社以外の法人に所属する場合は当該法人）に所属する場合には、当該所属する会社の住所、社名及び電話番号を記入すること。
 3 資格の欄は、消防設備士又は消防設備点検資格者の区分、種類等、交付年月日、交付番号、交付機関、最新の講習（再講習）受講年月日を記載すること。

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果総括表

(その1)

名 称	(株)藤商 防府工場		防 火 管 理 者		㊟
所在地	防府市大字西浦字潮合154番1		点検実施 責 任 者	表示登録会員番号 35-1-011 株式会社 初田消火器 防府市大字新田585-3 横田 浩平 Tel:0835-22-3160	
点検種別	機器点検・総合点検・ (設備等設置維持計画による点検)	点検年月日	27年4月3日～ 27年4月3日		
設 備 名	点 検 結 果		措 置 内 容	立 会 者	
	判定	不 良 内 容			
消火器	㊟・不良				㊟
自動火災報知設備	㊟・不良				㊟

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 判定欄は、正常の場合は「良」に、不良の場合には「不良」に○印を付し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 3 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

自動火災報知設備点検票

名 称	(株)藤商 防府工場	防 火 管理者	㊟	
所 在	防府市大字西浦字潮合 1 5 4 番 1	立会者	㊟	
点検種別	機器・総合	点検年月日	27 年 4 月 3 日 ~ 27 年 4 月 3 日	
点 検 者	資格 乙種4類山口県 番号 00034	点 検 者	社名 株式会社 初田消火器 TEL 0835-22-3160	
	氏名 横田 浩平	所属会社	住所 防府市大字新田 5 8 5 - 3	
点 検 設 備 名	受 信 機	製造者名	能美防災 (株)	
		型 式 等	F A P - 2 3 2 受第 1 0 - 2 9 号	
点 検 項 目		点 検 結 果		
		種別・容量等の内容	判定 不良内容	
機 器 点 検				
予非 備常 電電 源源 型 ・ (内蔵)	外 形	N i - c d 蓄電池	○	
	表 示	24V 0.225AH/5HR	○	
	※端子電圧	27.5 V	○	
	※切替装置		○	
	※充電装置		○	
	※結線接続		○	
受 信 機	周囲の状況	事務所	○	
	外 形	P型2級	○	
	表 示		○	
	警戒区域の表示装置	3 / 5	○	
	電 圧 計	V	/	
	ス イ ッ チ 類		○	
	ヒ ュ ー ズ 類	0.1, 0.5, 1 A	○	
	※継電器		○	
	表 示 灯		○	
	通 話 装 置		/	
中 継 器	※結線接続		○	
	接 地	D種	○	
	附 属 装 置	機械警備	○	
	※火災表示等	蓄積式		○
		アナログ式		/
		二信号式		/
		その他		/
	※注意表示		○	
	回 路 導 通		/	
	設定表示温度等		/	
感知器作動等の表示		○		
予 備 品 等		○		

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 - 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 - 6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

感 況	外 形			○				
	警 戒 状 況	未 警 戒 部 分			○			
		感 知 区 域			○			
		適 応 性			○			
		機 能 障 害			○			
	知 器	※ 熱 感 知 器	ス ポ ッ ト 型		(差動) 定温(再) 熱アナログ	○		
			分 布 型	空 気 管 式			○	
				熱 電 対 式・ 熱 半 導 体 式			/	
			感 知 線 型			/		
		※ 煙 感 知 器	ス ポ ッ ト 型		イオン 光電 アナログ	/		
			分 離 型			/		
		※ 炎 感 知 器		赤外線 紫外線	/			
	※ 多 信 号 感 知 器・ 複 合 式 感 知 器			/				
	遠隔試験機能を有する感知器			/				
	発 信 機	周 囲 の 状 況			○			
外 形		P型 2級	○					
表 示			○					
押しボタン・送受話器			○					
表 示 灯		24V	○					
音 響 装 置	外 形			○				
	取 付 状 態			○				
	音 圧 等			○				
	鳴 動 方 式		一斉 区分 相互 再鳴動	○				
※ 蓄 積 機 能			○					
※ 二 信 号 機 能			/					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
 7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

自動試験機能	予備電源・非常電源		/					
	受信機 の 火災表示		/					
	受信機 の 注意表示		/					
	受信機・中継器の制御機能・電路		/					
	感知器		/					
	感知器回路・ベル回路		/					
無線機能			/					
総 合 点 検								
同時作動								
※煙感知器等の感度								
地区音響装置の音圧								
※総合作動								
備考								
	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加熱試験器	HK-3	H25.4.1	火報工業会	メーターリレー試験器	MT-10S	H25.4.1	沖電気工業
	加煙試験器	FTG011	"	能美防災	炎感知器用 作動試験器			
	外部試験器	FTF014	"	"	マノメータ	NT-T-1	H25.4.1	ニッタン
煙感知器用 感度試験器	JAF-II-A	"	火報工業会	空気注入試験器	NT-T-1	"	ニッタン	
減光フィルター	NFL-F1	"	ニッタン	回路計	3200	"	日置電気	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
 7 票中※の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

警 戒 区 域		感 知 器												※ 地 区 音 響 装 置	※ 発 信 機	点 検 結 果				
番 号 No.	名 称	差 動 式			定 温 式			熱 ア ナ ログ 式 スポ ッ ト 型	※ 煙 式											
		※ 分 布 型			ス ポ ッ ト 型	ス ポ ッ ト 型	※ 感 知 線 型		ス ポ ッ ト 型				分 離 型							
		空 気 管 式	熱 電 対 式	熱 半 導 体 式					イ オ ン 化 式	光 電 式	イ オ ン 化 ア ナ ログ 式	光 電 ア ナ ログ 式	光 電 式				光 電 ア ナ ログ 式			
非 蓄 積	蓄 積	非 蓄 積	蓄 積	非 蓄 積	蓄 積	非 蓄 積	蓄 積	非 蓄 積	蓄 積											
1	1 階				4												1	1	○	
2	作業場 北	2																1	1	○
3	〃 南	2																1	1	○
4-5	アキ																			
合 計		4			4													3	3	
備 考																				

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 受信機の表示番号又は警戒区域ごとに個数を記入すること。
 3 ※印のあるもので不良のものは、(その7)に機器ごとの点検結果を記入すること。
 4 点検結果の欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、点検の際措置した内容は備考欄に記入すること。
 5 警戒区域内の感知器の個数が1の場合、階ごとに感知器の個数を記入すること。

警戒区域		種 別	製 造 番 号	差動式分布型										定温式 感知線 型	煙 感 知 器 感 度 濃 度	音 響 装 置 音 圧	措 置 内 容				
番 号 No.	名 称			空気管式						熱電 対式		熱半導 体式						回 路 抵 抗	回 路 抵 抗	回 路 抵 抗	絶 縁 抵 抗
				空 気 管 長	送 気	作 動	継 続	水 高 H / 2	流 通	作 動	回 路 抵 抗	作 動	回 路 抵 抗								
				m	cc	秒	秒	mm	秒	mV	Ω	mV	Ω								
2	作業場 北	☒	059555	87	3.0	4	41														
		//	056933	90	//	3	43														
3	作業場 南	//	059554	87	//	4	43														
		//	059553	90	//	3	42														
備 考																					

備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
 2 措置欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
 3 種別又は製造番号が示されないものは、記入しないこと。

配 線 点 検 票 (設備名 自動火災報知設備)

名 称	(株)藤商 防府工場		防 火 管 理 者	㊟				
所 在	防府市大字西浦字潮合 1 5 4 番 1		立 会 者	㊟				
点検種別	総合		点検年月日	27 年 4 月 3 日 ~		27 年 4 月 3 日		
点 検 者	資格	番号	点 検 者	社名		TEL		
	乙種4類山口県	00034		株式会社 初田消火器		0835-22-3160		
	氏名		所属会社	住所				
	横田 浩平			防府市大字新田 5 8 5 - 3				
点 検 項 目	点 検 結 果			措 置 内 容				
	種別・容量等の内容							
総 合 点 検								
専 用 回 路	休憩室分電盤			○				
開 閉 器 ・ 遮 断 器	NFB 20 A			○				
ヒ ュ ー ズ 類				○				
絶 縁 抵 抗	常用 ∞ MΩ 非常 MΩ			○				
耐 熱 保 護				○				
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名
	絶縁抵抗計	3322A	H25. 4. 1	共立電気				

備

考

- 備考
- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
 - 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
 - 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 - 4 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 火 器 具 点 検 票										設置階	1 - 2	階
名 称	(株)藤商 防府工場							防 火 管理者				㊟
所 在	防府市大字西浦字潮合154番1							立会者				㊟
点検種別	機器点検				点検年月日	27年4月3日 ~		27年4月3日				
点 検 者	資格 乙種6類山口県	番号 00001	点 検 者 社名 株式会社 初田消火器 住所 防府市大字新田585-3				TEL 0835-22-3160					
	氏名 山内 清隆											所属会社
点 検 項 目		点 検 結 果						判定		不 良 内 容		措 置 内 容
		消 火 器 の 種 別										
		A	B	C	D	E	F					
機 器 点 検												
設 置 状 況	設 置 場 所	○						○				
	設 置 間 隔	○						○				
	適 応 性	○						○				
	耐 震 措 置	/						/				
表 示 ・ 標 識		○						○				
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器	○						○				
	安 全 栓 の 封	○						○				
	安 全 栓	○						○				
	使用済みの表示装置	○						○				
	押し金具・レバー等	○						○				
	キ ャ ッ プ	○						○				
	ホ ー ス	○						○				
	ノズル・ホーン・ノズル栓	○						○				
	指 示 圧 力 計	/						/				
	圧 力 調 整 器	/						/				
	安 全 弁	/						/				
	保 持 装 置	○						○				
	車 輪 (車載式)	/						/				
ガス導入管(車載式)	/						/					

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
 2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消火器の内部等機能	本・体内内容筒器等	本体容器	○							○	
		内筒等	/							/	
		液面表示	/							/	
	消火薬剤	性状	○							○	
		消火薬剤量	○							○	
	加圧用ガス容器	○							○		
	カッター・押し金具	○							○		
	ホース	○							○		
	開閉式ノズル・切替式ノズル	/							/		
	指示圧力計	○							○		
	使用済みの表示装置	○							○		
	圧力調整器	/							/		
	安全弁・減圧孔 (排圧栓を含む。)	○							○		
	粉上り防止用封板	○							○		

パッキン	○								○	
サイホン管・ガス導入管	○								○	
ろ過網	/								/	
放射能力	○								○	
消火器の耐圧性能	/								/	

簡火易用消具	外形	/							/	
	水量等	/							/	

備考

NO. 1 放射試験後充填

測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	秤	手秤	H25. 4. 1					

器種名	設置数	点検数	合格数	要修理数	廃棄数
A B C 粉末消火器	6	6	6	0	0

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とすること。
 2 消火器の種類欄は、該当するものについて記入すること。A は粉末消火器、B は泡消火器、C は強化液消火器、D は二酸化炭素消火器、E はハロゲン化物消火器、F は水消火器をいう。
 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

消 火 器 具 調 査 表

名 称		所在地												
(株)藤商 防府工場		防府市大字西浦字潮合154番1												
番号	階	設置場所	消 火 器 の 種 別						製造会社名	型式番号	製造番号	製造年月	判定	措置内容
			A	B	C	D	E	F						
1	1	事務所	10						能美防災	23-123	11581	2011	○	◎放射試験後充填
2	"	工場①	"						"	"	11578	"	○	
3	"	" ②	"						"	"	10659	"	○	
4	"	" ③	"						"	"	10658	"	○	
5	2	2階	"						"	"	10635	"	○	
6	1	工場④	"						"	"	10634	"	○	
7	1	工場①			3				初田製作所	23-149	03062	2011	○	任意設置
8	"	" ②			"				"	17-23	02951	2010	○	"
9	"	" ③	10						"	11-22-3	36380	2010	○	"
10	"	" ④	"						"	23-101	04593	2011	○	"
11	"	" ⑤			3				"	17-23	02948	2010	○	"
12	"	" ⑥			"				"	"	08459	"	○	"
13	2	" ⑦			"				"	17-23	02294	2009	○	"
14	1	" ⑧			"				"	"	01438	"	○	"

注1. 消火器具の種別欄には、該当するものについて6型・10型の呼称名を記入すること。
 Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。
 注2. 判定欄には、良好の場合には○印、不良の場合には×印措置済には◎印を記入すること。
 注3. 放射点検を実施した消火器具については措置内容欄に◎印を記入すること。